



ICT教育の環境整備への取り組み

教職教育センター専任教員 山下 恭

昨年の夏休み明けのことです。現代社会学部の3年次生の学生から次のような質問がありました。

「先日教育実習の申し込みに出身高等学校へ行ってきたのですが、先生から『来年度からICTを活用した授業が本格的に始まる。一年間練習してきなさい』と言われました。神戸学院大学ではどこでICT授業の練習ができますか？」わたしは返事に窮しました。小中高の学校現場の授業形態がコロナ禍の影響もあって、急速に変化してきており、その変化のスピードに大学での環境整備が追いついていない現実を目の当たりにしたからでした。学生にはICT教育に関心のある現職の先生方の研究会があるので、その研究会に参加したらどうかと勧めました。

コロナ禍の社会がGIGAスクール構想の実現を加速させ、ICTを活用した教育は待たなしの状況です。神戸市の小中学校では電子黒板が整備され、タブレット端末が個人に配布されています。また電子教科書が普及しつつあります。ICT教育を効果的に進めるための学習支援ツールを使った授業がすでに始まっています。兵庫県の県立高校では2022年度の新一年生からタブレット端末を自費購入させることが決まっています。学校のみならず家庭での学習にも活用されます。これから教師を目指す

学生は、このようなICTを活用した授業に対応していかなければなりません。また兵庫県の教員採用試験二次選考で課せられる模擬授業では、一部の科目にICTを活用した授業実践を問う問題が出されており、今後他の科目にも拡大していくようです。

こうしたICTを活用した授業への取り組みは神戸市や兵庫県のみならず全国の自治体で積極的に進められています。文部科学省も、各教育委員会・教職課程をもつ大学に対して令和2年10月に「教師のICT活用指導力充実に向けた取組について」という通達を出し、教育委員会・大学の積極的な取り組みを推奨しています。

教職教育センターでは、こういった教育界での変化をしっかりと認識し、学校現場で普及しつつある「ICTを活用した授業」を踏まえた取り組みを行って参ります。ICT関連教育機器の整備、新しい学習支援ツールの導入など、教育現場の要請に応じた授業が実践できるよう環境を整備します。センター所長以下専任教員、教職担当事務職員、サポート室指導員が一丸となって取り組んでいく所存です。教職を目指す学生のみならず、一緒に新しい学校、授業の在り方を考えていきましょう。

2021年度 教職教育サポート室の取り組み

4月

メンター制度スタート

メンター制度は教職課程履修学生を手厚く指導するために設けられた神戸学院大学独自の制度です。学生一人ひとりに、サポート室の指導員がきめ細かな指導を実施しています。経験豊かな指導員は、いわば教職を希望する学生たちの担任に当たります。本年度は4月から4年次生、5月から3年次生を対象に面談を実施しました。教員採用試験の応募書類の書き方、志望動機の書き方、小論文指導、各自治体の教員採用試験に関する情報提供などの支援も行いました。



6月~7月

教員採用試験1次対策講座

教員採用1次試験対策のため、Zoomと対面で集団討論の練習などを行いました。



学生の声

人文学部4年次生

受験する自治体も教科も異なる学生が参加しており、様々な視点の意見を聞くことで刺激され、より広い視野で意見を持てるようになりました。何より、集団で話し合う力が身に付きました。集団面接では、積極性だけでなく、簡潔に話すことや協調性なども必要になります。実際の試験のように制限時間を設定して練習することで、意見の伝え方や聞き方、話の膨らませ方などを、実践的に養うことができました。集団面接を突破するためには、何よりも、集団の中で話すことに慣れることが大切です。来年度受験する人にも、ぜひ積極的に練習に参加してほしいと思います。

8月

教員採用試験2次対策講座

教員採用2次試験対策のため、対面で模擬授業練習、個人面接練習、小論文講座を行いました。兵庫教育大学大学院に進学した卒業生に教員採用試験や大学院進学の心構えを伺う時間も持ちました。ICTを活用した模擬授業の勉強会も実施しました。

学生の声

人文学部3年次生

教職志望の学生の中でも、やる気の高い仲間とともに学習したことで、得られるものが多かったです。授業の仕方、発問の仕方、主発問までの展開の仕方など、それぞれの学生で異なっており、さまざまな授業の方法を学ぶことができました。また、教育実習に行かれた先輩方から、心構えを聞くことができたり、教員採用試験での模擬授業の難しさも体感したりできました。これから来年度に向けて、先輩方のように、3分や15分といった短い時間の中で、自分の指導力や授業の魅力を見せられるような技術も身につけていきたいと思いました。



学生の声

人文学部3年次生

実際に兵庫教育大に進学された先輩方からお話を伺うことで、卒業後の進路について、より真剣に考えることができました。具体的な勉強方法なども教えてくださったので非常に参考になるとともにモチベーションが上がりました。タブレット授業の練習会では、新しい授業方法に驚くと同時に「柔軟な授業の形」について考えました。板書を使う授業は勿論、タブレットを使用した授業でも生徒の思考をより深める方法が提案されていました。教育実習に行った際や、自分が教師になった時に実践してみたいと強く思いました。



学生の声

現代社会学部4年次生

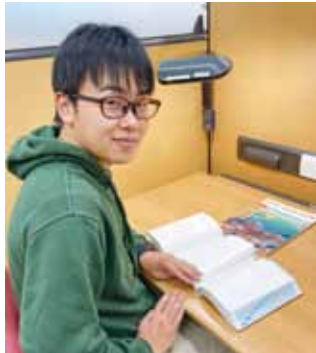
私は神戸市の教員採用試験を受験しました。結果としては、2次試験で不合格となってしまいましたが、これまでの努力が報われた部分もあり、とても良い経験となりました。

試験の対策を進める中で、あらゆる場面でサポート室の先生方にご支援・ご指導を頂きました。基礎学力講座や面接練習、小論文の添削、模擬授業練習など、様々な手厚いサポートのおかげで、自信をもって受験に臨むことができました。正直、自分ひとりの努力だけでは合格は難しいと思います。より多くの仲間、先生、経験と触れる日々が徐々に教採で戦える土台を築きます。その全てに出会える教職サポート室、まずは一度のぞいてみてください！



2021年度 教員採用試験合格者

合格なさった皆さん、おめでとうございます。
また、兵庫教育大学大学院に進学を決めた皆さん、
おめでとうございます。



まつもと りくき
松本 陸希 くん

人文学部 岡山県 中学英語 合格

取得見込み免許状
中学校教諭一種免許状 英語
高等学校教諭一種免許状 英語
出身高校 兵庫県立明石高等学校

Q 教員を目指したきっかけは？

昔から誰かの成長にかかわる仕事、誰かの相談にのることができる仕事がしたいと思っていました。大学への進学を考えた時、教員免許を取得できるようにと思い、神戸学院大学の人文学部を選びました。入学してからは、カレッジ生として長期休暇中にも英語のレッスンを受けることができました。さらに日本語が使えない状況を作って英語力をつけるため、神戸学院大と連携しているイギリスのリーズ大学に1年間留学したことが自信につながりました。同級生から1年遅れましたが、科目等履修生として大学に残る道を選択し、教員を目指しました。

Q 教員採用試験に向けてどのような勉強をしましたか？

とにかくサポート室や教職教育センターが企画する対策講座にお世話になりました。サポート室の先生方のご指導がなかったら合格できていなかったと思います。集団面接や個人面接の練習では、色々な質問に対応できる力をつけて頂きました。模擬授業の対策講座で特訓を受けた時は、指導員の先生方の厳しい言葉に悩むこともありましたが、自分のスタイルを見つめ直すきっかけになりました。

Q 大学生生活をどのように過ごしましたか？

自分にムチ打って、様々なことに挑戦しました。英語の教員になるため、知識や教え方を身に付けることができる機会を片っ端から利用しました。留学するためのスピーキング練習として「い〜ぶら」にも通いました。塾で英語教師のアルバイトをしていたこともよかったです。塾の生徒たちが見せてくれる学校のテストが参考になりましたし、高校生を教えるための勉強が自分の知識にもなりました。教員採用試験の専門科目に同じような問題が出たりしました。

Q どのような先生になりたいですか？

中学生という変化の大きい時期に、生徒を支えたり不安をやわらげたりできるような先生になりたいです。生徒が接しやすく、相談をしっかりと受けられる先生でありたいです。また教科の方では、みんなが参加できる授業を目指したいです。生徒がしっかりと活動しながら、知識やスキルをつけることができる授業を行いたいです。

Q 後輩への一言

教員採用試験の準備は、団体戦であり個人戦だと思います。集団面接や模擬授業の練習などについて、先輩に話を聞いたり一緒に頑張る人と努力したり、というように仲間と協力していくことが大切です。そして何よりサポート室の指導員の先生方を頼りましょう。先生方を自分の味方につけてください。そういう意味では個人戦です。自分がどういふことをしたいのか、どうなりたいたいのかを明確にして、そこを目指しましょう。教員採用試験対策としては、自分が受験する自治体の受験資格や試験内容を知っておくことが大切です。自治体によっては資格に加点がある場合もあります。受験を視野に入れて資格を取る、というのもよいと思います。教職教養の傾向や筆記試験の内容の割合も予め調べておき、対策を立てましょう。早めに準備や勉強を始めて、夢を実現させてください。



■ サポート室の利用

教職教育サポート室では教育支援システムmanabaを使って情報を配信しています。manabaの「サポートコース」を閲覧してサポート室を活用しましょう！



現代社会学部 4年次生

サポート室は、2年次生の最初、授業の課題のために数回利用しただけでした。しかし兵教大大学院に進学することも選択肢の一つと教えていただき、3年次生の後期から週3回サポート室に通うようになりました。教育実習前2週間は教材研究のため毎日サポート室に通い、教科書を見て勉強したり、生徒が興味を持つ授業を作るための助言をいただいたり、全てサポート室指導員の先生に相談しました。実習終了後すぐに兵教大大学院の面接試験が控えており、研究計画書や願書作成など、メールでご指導いただきながら実習と同時並行で進めました。サポート室は、相談や自主学習だけでなく、事例を挙げながら生徒指導の議論をしたり、授業の練習をしたりと、指導員の先生方の貴重な考えや経験を吸収するための場でした。また友達と教員採用試験の対策をし、高め合う場でした。大学院卒業後小学校で働きたいと考えているので、4年後期からは、同じように大学院小学校コースに進学する友達と小学校教員試験の勉強をしています。卒業までサポート室を活用し、4月からの進路に向けて頑張ります。

11月 基礎学力養成講座

11月はKPC、KACの両キャンパスで、サポート室指導員による基礎学力養成講座を開きました。自分の専門教科はもちろん、専門以外の教科も受講できるようになり、多くの学生が教員採用試験に向けて熱心に学習に取り組みました。講座終了後も勉強に来ている学生もいます。是非サポート室を利用してください。

教職教育サポート室指導員の先生方

ポ
ー
ト
ア
イ
ラ
ン
ド
キ
ャ
ン
パ
ス

月	林 秀希 先生 (英語) 元兵庫県立高等学校教諭、司法通訳人、通訳案内士 専門：英語科教育、英語検定に精通
火	北浦博美 先生 (社会) 元大阪府立高等学校教諭、本学非常勤講師 専門：社会科教育、哲学史、生徒指導
水	横山和子 先生 (社会) 元大阪府立高等学校教諭 専門：社会科教育、歴史分野
木	森本真一 先生 (社会) 元兵庫県小学校校長 兵庫教育大学附属中学校副校長 専門：社会科教育、地理分野
金	田阪義英 先生 (国語) 元神戸市立高等学校校長 専門：国語科教育、小論文、面接指導

KPC 2 1階 10:00~17:00 (指導員の昼休みを除く)

宿
題
キ
ャ
ン
パ
ス

月	(午前) 堀口周子 先生 (小学校) 元兵庫県小学校教諭 専門：小学校教育、指導案の書き方
火	(午後) 田阪義英 先生 (国語) 有本貴美子 先生 (国語) 元本学附属高等学校教諭、本学非常勤講師 専門：国語科教育、小論文
水	磯辺次雄 先生 (社会) 元神戸市立中学校校長、全日本中学校道徳教育研究会顧問、本学非常勤講師 専門：社会科教育、道徳教育、教職教養
木	田中陽三 先生 (英語) 元兵庫県立高等学校校長 専門：英語科教育、面接指導、教職教養
金	伊藤善文 先生 (社会) 元神戸市立高等学校校長 専門：社会科教育、地理分野

6号館5階 10:00~17:00 (指導員の昼休みを除く)

No
Date

2月実施予定!

教員採用試験対策講習会及び模擬授業練習会

今年度も「教員採用試験対策講習会及び模擬授業練習会」を実施します。教科ごとに、できるだけ多くの模擬授業を行います。また「教員対策講演会」「合格体験談」「道徳教育について」「ICTを活用した授業」などの講座も開く予定です。教員採用試験の勉強をどう進めていけばよいか分からない、どのような準備が必要か知りたい、といった方や、教育実習が不安、模擬授業の練習がしたい、という方も是非ご参加ください。また授業するのはまだ無理だが学習者として参加したい、という方も大歓迎です。

詳細は manaba のサポートコースに載せます。ご確認ください。

(写真は昨年度の「教員採用試験対策講習会及び模擬授業練習会」の様子)

教職教育センターは「ICTを活用した授業」について随時勉強会を開きます。

全国の小中学校、高校で「GIGAスクール構想」がスタートしています。「GIGAスクール構想」とは、個別最適化された学習をめざし、一人1台のPCを使ったICT活用教育を推進するものです。これに伴い学校での授業の方法も変化してきています。教職教育センターでは、今後、教員採用試験対策講座や模擬授業練習会などの企画行事のなかで「ICTを活用した授業」の勉強会を行い、将来教員を希望している学生さん、教育実習でICTを活用しようと思う学生さんとともに、授業におけるICTの活用を実践的に考えていきます。

(写真は2021年度「教育方法論」で行った「ICTを活用した授業」の様子)

教職教育センター スケジュール(年間)

1月	教員免許状一括申請受付(4年次生)	3月下旬	博物館学芸員課程ガイダンス(新3年次生)
2月下旬	博物館学芸員 証明書申し込み受付開始(4年次生)		博物館学芸員課程ガイダンス(新4年次生)
3月下旬	教員免許状交付 教育実習日誌返却	4月上旬	教職課程履修ガイダンス(1年次生)
	博物館学芸員実習日誌返却		博物館学芸員課程ガイダンス(1年次生)
	教育実習事前指導(新4年次生 集中講義)	4月上旬	博物館実習(第1回目授業)(3年次生)
	教職課程履修ガイダンス(新3年次生)	4月中旬	介護体験直前ガイダンス(3年次生)
	教職課程履修ガイダンス(新2年次生)		神戸市スクールサポーター説明会
	博物館学芸員課程ガイダンス(新2年次生)		教育実習校開拓ガイダンス(3年次生)

神戸学院大学

■ポートアイランドキャンパス
〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3 (KPC1)
〒650-0045 神戸市中央区港島1-3-11 (KPC2)
TEL: 078-974-1551 (代表)

■有瀬キャンパス
〒651-2108 神戸市西区伊川谷町有瀬518

■ホームページ
【大学HP】 <http://www.kobegakuin.ac.jp>

Access MAP